Takakita

第78期 報　告　書

2021年4月1日 ▶ 2022年3月31日

株式会社タカキタ

証券コード　6325

代表取締役社長
松本　充生

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
ここに、当社第78期の営業の概況をご報告申し上げます。

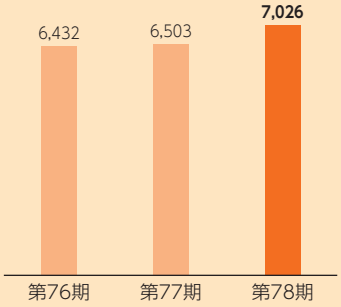
株主の皆様の期待に応える為にさらなる成長を目指します。

第78期の決算概況

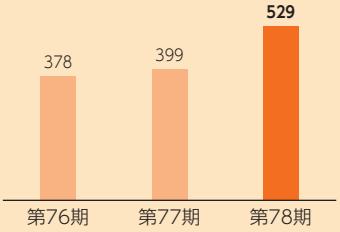
当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にある中、各種政策の効果や海外経済の改善もあり持ち直しの動きがみられたものの、感染症に加えウクライナ情勢による先行きの不透明感による原材料価格の高騰や資材の調達面での制約、金融資本市場の変動等の影響により、引き続き下振れリスクに十分留意が必要となってまいりました。
このような情勢のもと、農業機械部門におきましては、エサづくり関連作業機の伸張や、主力製品のシリーズ化、新製品投入効果等により、増収となりました。軸受部門におきましては、受注減少により、減収となりました。
以上の結果、当事業年度の売上高は70億26百万円と前事業年度に比べ8.0％の増収となり、利益面におきましては、人件費の増加や資材高騰の影響を

財務ハイライト

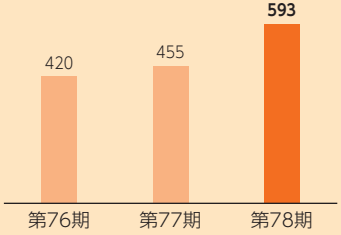
売上高（百万円）



営業利益（百万円）



経常利益（百万円）



受けましたものの、売上高の増加に加え、原価低減活動・経費削減等の効果により、営業利益は５億29百万円と前事業年度に比べ32.5％の増益、経常利益は５億93百万円と前事業年度に比べ30.3％の増益、そして当期純利益は４億円と前事業年度に比べ24.0％の増益となりました。

中期経営計画の達成に向けて

2022年４月から

「やり切る信念　更なる挑戦
次代へつなぐ　Offensive110」

をスローガンに創業110周年を見据えた中期経営計画「Offensive110」のファイナルステージ（2022年４月から2023年３月まで）を迎えました。

主力の農業機械部門におきましては、国内農業の構造的な問題に加え、原材料を中心とした資材高騰等の影響が顕在化しており、軸受部門におきましては、引続き産業界全体の設備投資の動向が変動要因となってくるものと考えます。

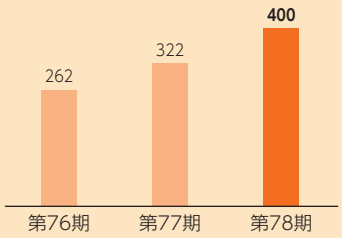
農業機械部門における国内市場については、食料自給力の維持向上に寄与し自給飼料増産に貢献する「細断型シリーズ」を主力とした畜産・酪農市場向けの製品のシェア拡大や、国の環境政策として食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する「みどりの食料システム戦略」に基づく有機農業取組面積拡大目標に向けた有機肥料散布機等の土づくり関連機種を中心に、畑作・果樹市場へ向けた地域戦略の実行と新製品投入によるシェア拡大に努めてまいります。さらに、多くの新技術が社会に浸透していく中、「スマート農業」に対応する新たなICT技術の開発と新製品の市場投入にスピードを上げて取り組み、ブランド力の向上とシェア拡大に努めてまいります。また、海外市場についても、感染症の影響により市況低迷が続くと見込まれておりますが、既存市場であるヨーロッパ、アジア地域ともに市場ニーズを捉えた製品提案による販売拡大やオンライン展示会等を活用した新規市場における販路拡大にも取り組んでまいります。

軸受部門については、徹底した納期・品質管理のもと、生産性向上をはかり引き続き受注回復に取り組んでまいります。

利益面におきましては、資材高騰や人件費の増加、試験研究費の増加が見込まれますが、人材の早期戦力化や生産性の向上、業務効率の改善に努め、一層の原価低減活動によって収益力の向上をはかってまいります。

また、サスティナビリティとして、環境負荷軽減につながる製品の開発や設備投資・DXを推進し、従業員の健康維持や労働環境の向上にむけた働き方改革の実践等の具体的課題を通して持続可能な事業活動へ継続的に取り組んでまいります。

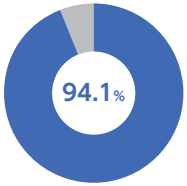
当期純利益（百万円）



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、何卒一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

セグメント別の概況



農業機械部門

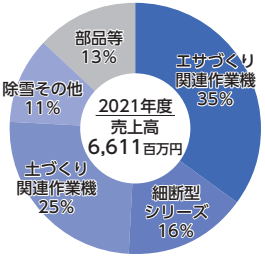
酪農畜産用飼料収穫機、土づくり作業等の
農業機械の製造・販売

売上高	66億11百万円（前期比8.9%増）
セグメント利益	5億2百万円（前期比23.3%増）

国内売上高は、国の畜産クラスター事業の採択が一定程度進んだことによる高品質な国産飼料増産と食料自給率の向上に寄与するエサづくり関連作業機（可変径ロールベーラ、細断型ホールクロップ収穫機等）の伸張や、集草作業機ツインレーキのシリーズ化および有機肥料散布機ミックスソーワ等の新製品投入効果もあり、増収となりました。また、海外売上高は、感染症の影響により営業活動の縮減が続いたものの、新製品投入効果や中国向けの部品受注の増加、オンライン展示会の活用効果等により増収となりました。

農業機械部門全体の売上高は66億11百万円と前事業年度に比べ8.9%の増収となりました。

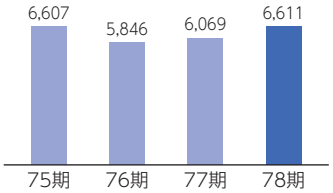
部門内売上高構成比

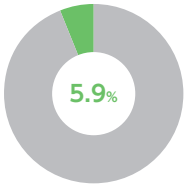


細断型ホールクロップ収穫機

肥料散布機

売上高（百万円）





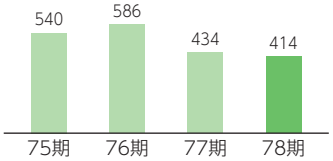
軸受部門

大型ベアリングの旋削加工およびローラ研磨

売上高	4億14百万円（前期比4.7%減）
セグメント損失	20百万円（前期はセグメント損失25百万円）

得意先からの受注の減少により、売上高は４億14百万円と前事業年度に比べ4.7%の減収となりました。

売上高（百万円）



財務諸表（要旨）

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しています。

詳細情報は タカキタ IR 検索

貸借対照表

（単位：千円）

科目＼期別	第78期 2022年3月31日現在	第77期 2021年3月31日現在
資産の部		
流動資産	5,074,629	4,578,696
固定資産	3,572,891	3,585,877
有形固定資産	2,043,713	2,142,594
無形固定資産	209,475	145,438
投資その他の資産	1,319,702	1,297,844
資産合計	8,647,520	8,164,574
負債の部		
流動負債	1,507,029	1,276,867
固定負債	240,866	256,130
負債合計	1,747,896	1,532,998
純資産の部		
株主資本	6,427,592	6,177,291
資本金	1,350,000	1,350,000
資本剰余金	832,196	830,032
利益剰余金	4,894,888	4,609,984
自己株式	△649,492	△612,725
評価・換算差額等	421,342	409,303
その他有価証券評価差額金	420,717	409,173
繰延ヘッジ損益	625	129
新株予約権	50,689	44,981
純資産合計	6,899,624	6,631,575
負債純資産合計	8,647,520	8,164,574

ポイント① 総資産

前事業年度末に比べ４億82百万円増加し86億47百万円となりました。これは主に現金及び預金が３億42百万円、電子記録債権が１億82百万円、商品及び製品が１億16百万円それぞれ増加し、未収入金が１億63百万円減少したことによるものであります。

ポイント② 純資産

前事業年度末に比べ２億68百万円増加し68億99百万円となりました。これは主に利益剰余金が２億84百万円増加し、自己株式が36百万円増加したことによるものであります。

損益計算書

（単位：千円）

科目＼期別	第78期 自 2021年4月1日 至 2022年3月31日	第77期 自 2020年4月1日 至 2021年3月31日
売上高	7,026,073	6,503,884
売上原価	4,828,896	4,538,212
売上総利益	2,197,177	1,965,672
販売費及び一般管理費	1,667,410	1,565,809
営業利益	529,766	399,862
営業外収益	70,354	63,472
営業外費用	6,793	7,934
経常利益	593,327	455,400
特別利益	542	－
特別損失	2,644	31,601
税引前当期純利益	591,225	423,798
法人税、住民税及び事業税	177,608	86,590
法人税等調整額	13,475	14,416
当期純利益	400,142	322,791

キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

科目＼期別	第78期 自 2021年4月1日 至 2022年3月31日	第77期 自 2020年4月1日 至 2021年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	702,090	399,225
投資活動によるキャッシュ・フロー	△200,624	△272,086
財務活動によるキャッシュ・フロー	△158,685	△117,039
現金及び現金同等物の増減額	342,780	10,100
現金及び現金同等物の期首残高	861,659	851,558
現金及び現金同等物の期末残高	1,204,439	861,659

ポイント③ キャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、７億２百万円となりました。これは、税引前当期純利益５億91百万円、減価償却費２億43百万円、仕入債務の増加額２億30百万円、棚卸資産の増加額１億45百万円などが主な要因であります。
投資活動の結果使用した資金は、２億円となりました。これは、無形固定資産の取得による支出１億16百万円などが主な要因であります。
財務活動の結果使用した資金は、１億58百万円となりました。
これは配当金の支払額１億14百万円などであります。

会社概要 2022年6月28日現在

会社の概要

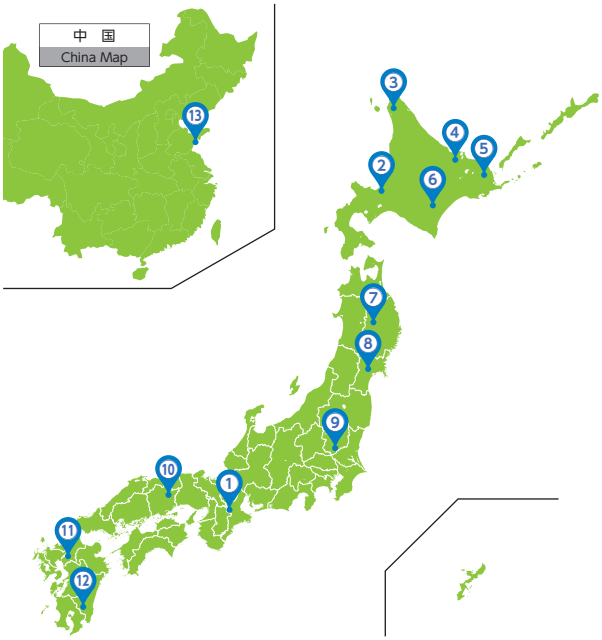
資本金	1,350,000,000円
創業	1912年1月
会社設立	1945年3月
事業内容	農業機械およびその他機械の製造、販売、軸受加工

役員

代表取締役社長	松本 充生
専務取締役	沖 篤義
取締役専務執行役員	益満 亮
取締役執行役員	梨原 弘勝
取締役執行役員	藤澤 龍也
取締役※	松村 篤樹
社外取締役※	沖 恒弘
社外取締役※	服部 永次
社外取締役※	向井 太志

※は監査等委員である取締役

ネットワーク



①本社・工場 関西営業所	〒518-0441 三重県名張市夏見2828
②札幌工場・札幌営業所	〒007-0882 北海道札幌市東区北丘珠2-3-1-20
③豊富営業所	〒098-4110 北海道天塩郡豊富町大通り12
④北見営業所	〒099-2103 北海道北見市端野町3区305-1
⑤中標津営業所	〒086-1001 北海道標津郡中標津町東1条南10
⑥帯広営業所	〒082-0005 北海道河西郡芽室町東芽室基線13-3
⑦東北営業所	〒020-0891 岩手県紫波郡矢巾町流通センター南3-2-6
⑧南東北営業所	〒981-3602 宮城県黒川郡大衡村大衡字尾西373-8
⑨関東営業所	〒323-0012 栃木県小山市大字羽川字下田66
⑩中国営業所	〒708-1123 岡山県津山市下高倉西845-1
⑪九州営業所	〒834-0115 福岡県八女郡広川町大字新代1389-163
⑫南九州営業所	〒885-0003 宮崎県都城市高木町4917-1

関連会社

⑬山東五征高北農牧機械有限公司　中国山東省日照市

株式情報 2022年3月31日現在

株式の状況

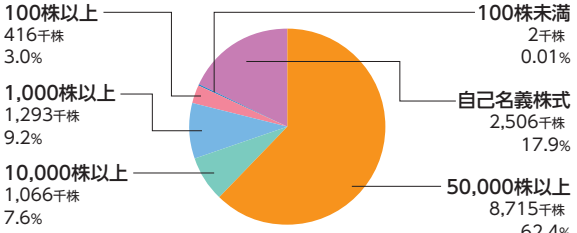
発行可能株式総数	50,000,000 株
発行済株式の総数	14,000,000 株 （自己株式2,506,217株を含む。）
株主数	4,023 名

大株主

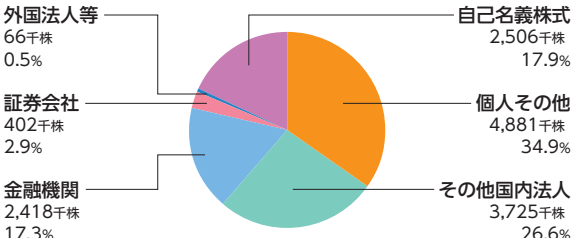
株主名	持株数	持株比率
タカキタ持株会	1,842千株	16.0%
株式会社クボタ	660千株	5.7%
タナシン電機株式会社	630千株	5.5%
株式会社南都銀行	569千株	5.0%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	522千株	4.5%
株式会社三十三銀行	500千株	4.4%
タカキタ従業員持株会	449千株	3.9%
三井住友信託銀行株式会社	400千株	3.5%
ヤンマーアグリ株式会社	380千株	3.3%
SMBC日興証券株式会社	344千株	3.0%
井関農機株式会社	300千株	2.6%

（注）1．当社は、自己株式を2,506,217株所有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2．持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株式分布状況



所有株式数別株式分布

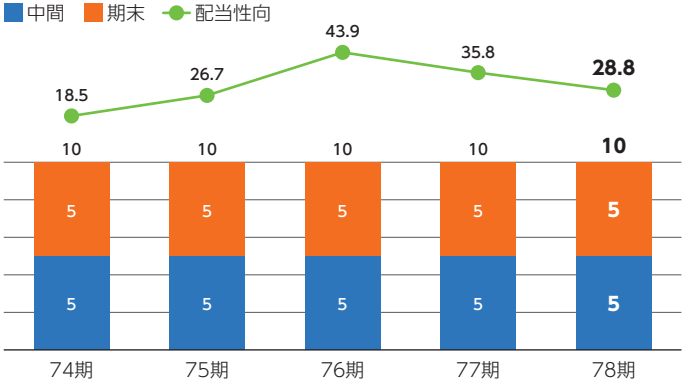


所有者別株式分布

株主還元方針

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要な課題のひとつと位置づけており、経営基盤の強化を図り株主資本の充実に努めることにより、将来にわたり継続的、安定的に適正レベルの配当を実施することを基本方針としております。
上記の方針に基づき2022年３月期の業績および財政状況等を総合的に勘案しました結果、当事業年度の期末配当につきましては、当初予想の普通配当５円を実施することといたしました。従いまして、当事業年度の年間配当は、中間配当５円に期末配当５円を加え、１株当たり年間配当金として10円となりました。

1株当たりの配当金の推移（円）/配当性向（%）



株主メモ

▶事業年度	4月1日より翌年3月31日まで
▶定時株主総会	6月下旬に開催いたします。
▶基準日	定時株主総会の議決権　3月31日 期末配当金　3月31日 中間配当金　9月30日
▶株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
▶同事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号（〒460−8685） 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
▶同取次所（郵便物送付先）	三井住友信託銀行株式会社　全国本支店 東京都杉並区和泉二丁目8番4号（〒168−0063） 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
（電話照会先）	0120−782−031（フリーダイヤル）
▶公告方法	当社の公告は、電子公告により行います。 ホームページアドレス http://www.takakita-net.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法で行います。

・住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

・未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

当社に関する情報はホームページからでもご覧いただけます

http://www.takakita-net.co.jp/

株主優待

優待内容

コンビニエンスストアやガソリンスタンドなど全国約60,000店の身近なお店でお使いいただけるQUOカードを送付いたします。

100株〜999株お持ちの株主様…… QUOカード500円分贈呈
1,000株以上お持ちの株主様…… QUOカード1,000円分贈呈

対象株主

毎年、第２四半期末（９月30日）現在の当社株主名簿に記載又は記録された当社株式１単元（100株）以上保有の株主様。

お届け時期

毎年、12月初旬の発送予定です。

＜お問い合わせ先＞
株式会社タカキタ　管理本部総務課
〒518-0441　三重県名張市夏見2828
電話　0595-63-3111（代表）

UD FONT　見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

FSC www.fsc.org　ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C013080

VEGETABLE OIL INK